

# チャンスにチャレンジ! 学生起業家が10年弱で 次々と異業種事業へ参入

株式会社ノースグラフィック 代表取締役  
ヤマ モト ソウ イチ

## 山本壮一氏

profile

昭和55年、札幌市生まれ。札幌国際大学観光学部在学中に、知人とともにデザイン制作業を開始。平成17年、(株)ノースグラフィック設立。以後、飲食店、アパレルEC販売、中古車買取、車パーツリサイクルなど、事業多角化を積極的に推進。平成24年、東京オフィスを開業し、さらなる事業拡大を狙う。

### 顧客&スタッフ本位に「残るもの」を創造する

山本社長は、大学四年生のときに起業。知人二人とともに、イベント用パンフレットのデザイン、オリジナルTシャツの製作販売を手がけた。「一生懸命に作った印刷物でしたが、一瞬しか見てもらえずに捨てられたのは、作り手としてとても辛いものでした」と山本社長は語る。同社が標榜する「形や記憶に残るクリエイター集団」は、この最初の「辛い体験」が原点にある。デザインを「残す」方策のひとつとして取り組んだオリジナルTシャツは、ご当地ストリートブランド「ナチュラル・バイシクル」に成長。セレクトショップやネットでの多店舗販売を手がけるアパレル事業は、同社の大きな柱となっている。

また、デザイン事業は、ネットや携帯電話の急速な普及とともに、web/モバイルサイトの企画制作にフィールドを拡大。国内最大級のポータルサイト「Yahoo! JAPAN」の広告企画からサイトやアプリ制作までを担当し、首都圏の大手制作会社と肩を並べるまでになった。「分業化が進む中、社内で一貫制作できる体制を整えているのが当社の強みです。効率

key point

## 社長業は「ハブ」のような役割 顧客とスタッフのために腐心する

を考えれば分業化のメリットは大きいですが、お客様の仕事を責任をもって完遂するためには、このスタイルを貫きたいと思っています」。

デザイン事業とアパレル事業で経営基盤を確立しながら、同社は異業種事業を多角的に推進。創業二年目の平成十九年に飲食店事業、同二十二年に中古車買取事業、翌二十三年に車パーツリサイクル事業に参入した。

「ワンマン経営とか、カリスマ社長とはまったく無縁の社長像ですね。異業種参入は、チャンスを逃がさず確実に

にチャレンジしてきた結果です」と山本社長。「飲食も中古車も、その分野に卓越する人材と出会ったからに他なりません。社長である私は『ハブ』のような存在でしょうか。お客様とスタッフをつなぐ、ノースグラフィックというネットワークの集約装置の役割です。この立ち位置は、起業時から意識的に確立したのではなく、スタッフやお客様、ひいては会社にとって一番良い環境をつくるうとして、自然に収まったものです。この商品やサービスが本当にお客様に求められるか、それによってスタッフが本当に幸せになれるか。いつもそれだけを考えています」。

### 全道へ、首都圏へ さらなる飛躍を狙う

同社の飲食店事業では、現在札幌中心部に六店舗を運営する。ダッチオープンを使った煮込料理が人気の「ミールラウンジ」をはじめ、ビアホール、創作和食、スペインバルなど、いずれも料理や内装に独自のこだわりを

持ち、盛況を博している。

「最初はアパレルのお客様をおもてなしする場所として、同じ空気感を漂わせる飲食店をオープンしました。アパレルと飲食の相乗効果を狙ったのです。五年余りで六店舗が増えました。どの店も「自分たちがやりたい店」をカタチにできました。内装工事もメニュー選定も、スタッフが自ら手がけていますので、愛着が深まり、自信をもってお客様をお迎えできると自負しています」。

今年八月には七番目の店舗となる「バーベキュー店「ファミ」を白石区内に開店する予定だ。「会社を大きくしよう、売り上げをもっと伸ばそう」ということはあまり重視していません。でも、どんどん成長していくスタッフがいっぱいと夢を持ち続けて向上していけるよう、ポストの受け皿をつくる意味で事業拡大は必須と考えています。この新店舗は、当社で初めてチーン化を目指し、二〜三年で十店舗に広げるつもりです」。

また七月には、中古車買取「ノースグラフィックオート」二号店を釧路にオープン。二拠点で全道を網羅する体制を整え、「近いうちには東北にも出店し、本州を南下していきたい」と、山本社長は展望を語る。

「短期的な目標としては、二年を目処に、グループをホールディング化し、全事業部の東京進出を果たそうと考えています。それぞれの事業部が独立して、代表者とともにもう一段ステップアップを図ってもらいたいと思います。また中長期的には、温泉宿泊施設を運営したいですね。構想はまだ白紙ですが、ノースグラフィックならではの、おもてなしの心やクリエイティブイティビティ、チャレンジ精神など総力を結集して、今までにないコンセプトチュアルな温泉宿をつくるのが夢です。そのためにはまだまだ磨かねばならないスキルが多くありますので、十年以内の実現に向けて、全社的に底上げを図ってまいります。これからも多くのスタッフとの出会いがあり、多くのチャンスがあると思います。その機を逃さず、果敢にチャレンジする姿勢は忘れたくないと思います」。

### information

株式会社ノースグラフィック  
 中央区南3条西9丁目  
 オギサカ南3条ビル1F  
 TEL 011-281-1365  
 WEB http://www.northgraphic.co.jp/



ダイニングバー「ミールラウンジ」  
(狸小路2丁目さとうビル地下1F)



7月オープンの「ノースグラフィックオート」釧路店